

博物館だより

No. 131 2014年 7月

THE 展示更新! ③

このコーナーでは、開館15周年記念の展示更新活動と新標本を紹介します。



この春、開館以来15年ぶりの大幅な展示更新をおこないました。

新展示の特徴は、標本背後の説明を、青色を基調とした絵を重点にして、足寄が海の底だったところを表したこと、さらに、そこに生きた動物たちをリアルな3D画像で表現したことです。

上の写真は、アショロカズハヒゲクジラ。海を泳ぐ復元画を背景に、全身骨格と頭部の連続復元をならべました。足寄のクジラの姿を鮮明に表現できました。実際の「青」を確かめてください。

あたらしくなった足寄動物化石博物館に、皆様どうぞおいでください。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

<http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp> (博物館だよりpdf版あり)

No. 131

2014年 7月 23日発行
(年4回発行)

デスモクラブ（友の会） 会員募集

NPOあしよろの化石と自然

あしよろの化石を詳しく知る。

足寄動物化石博物館を活発に利用する。

足寄の自然に親しみ、生活を楽しくする。

ことを目的に、NPOの友の会会員を募集します。博物館の活動に参加するほかに、自主的な研修などで博物館を利用できます。

会費は、毎年度（4月1日から翌年3月31日まで） 1000円 です。

入会申込・お問い合わせは、足寄動物化石博物館まで。

NPOあしよろの化石と自然 総会

5月26日（月）、2014年度の年次総会を開催しました。

2013年度の活動報告・会計報告を承認し、2014年度の活動計画・会計計画を決めました。

内容などのお問い合わせは、博物館受付までおいでください。

アショロアとベヘモトプス 東京へ



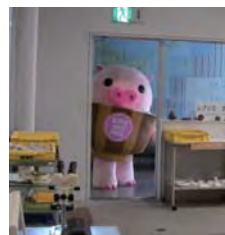
科博でがんばるアショロア

東京上野の国立科学博物館で、7月12日（土）～10月5日（日）に開かれている特別展、「太古の哺乳類展ー日本の化石でたどる進化と絶滅ー」にアショロアとベヘモトプスの骨格を貸し出しました。

11月上旬まで足寄動物化石博物館の展示室で見ることができなくなりますが、全国のみなさんにあしよろの化石を知っていただくいい機会と考えました。ご了承ください。

訪問者

秋篠宮殿下が、
6月20日
ご来館になり、
展示室・化石工房を
視察されました。



6月16日
ぶたどんまん
十勝総合振興局から



6月25日
B・B
日本ハムファイターズから

7月19日～8月31日

石はみがくと玉になる

所要時間：1～2時間

参加費：500円

予約：不要

みがく石：定番の十勝石（アショロアの模様入り）
ほかに、水晶・石灰岩・虎目石



石の数に限りがあります。

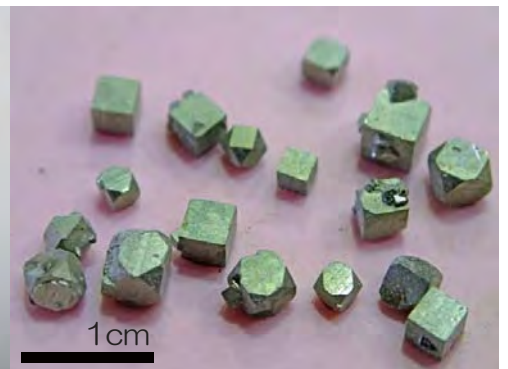
7月19日～8月31日

キラ砂さがし

所要時間：30分～1時間

参加費：200円（ピン代込み）

予約：不要



砂の中から「金色」に光る結晶（黄鉄鉱）を探します。

7月19日から、ミニ発掘に新種目

ミニミニ発掘

所要時間：20分～1時間

参加費：200円

予約：不要

小粒のクリスタルや
真珠を発掘できます。



アンダー1cmの
鉱物をあつめよう

7月19日から、販売開始！！

ティラノ・スカル

ティラノサウルス頭蓋骨の
石コウ模型を販売します：

500円

えのぐ券（100円）で、
化石工房で色をぬることもできます。

絵具をぬって、
オリジナルの
ティラノを作ろう！



バロックコンサート vol.6

古楽と古生物のハーモニー 2014

9月6日(土) 午後4時30分 (6時終了予定)



曲目

音楽による礼拝「真のキリスト者という貴族と等しいものはなにか」 TWV1-1511

G.Ph. テレマン作曲 (歌・バロックヴァイオリン・チェンバロ)

アナと雪の女王より「Let It Go ありのままで」 バロック版 広重真人編曲 (全員合奏・歌)
ほか

本日のナイトミュージアム 夜の博物館



期 日：8月9日(土)

時 間：午後6時～午後8時

持ち物：懐中電灯

入館料・イベント参加：無料

イベント：・学芸員小話

・やみ夜の展示観察

・ヘッドランプでミニ発掘

(化石またはクリスタル)

ヘッドランプは20名分用意があります。
お持ちの方はご持参ください。

怪奇現象の起こらないナイトミュージアムをお楽しみください。

足寄動物化石博物館の利用について

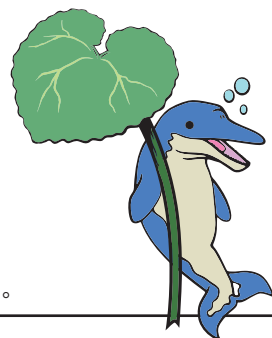
○開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館締め切り時刻)

○休 館 毎週火曜日(祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日)
年末(12月30日から)・年始(1月6日まで)
※海の日から8月末までは、全日開館します。

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円

幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。

※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



編集後記

日経新聞の「何でもランキング」。7月5日は「大迫力にワクワク 恐竜を楽しめる施設、ベスト10」。『恐竜や化石に詳しい「マニア」向けのお薦め度も聞いたところ、ランクには漏れたが足寄動物化石博物館(北海道足寄町)・・・』とある。ムム、足寄はマニア向けか。恐竜がないから、しかたない? でも、アショロアもベヘモトプスも足寄オリジナルなのだ。